

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会

生涯教育 Hands-on セミナー

BLSO コース開催と募集のお知らせ

Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースである。1991年に開発され、1993年にコース権利は American Academy of Family Physicians (AAFP-米国家家庭医学学会)によって認可された。現在全米では多くの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーが ALSO の受講を義務づけられている。さらに ALSO コースは世界的に普及活動が行われており、現在までに、70カ国、16万人以上が ALSO コースを修了している。

日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、全国38の都道府県でコースが開催され、8,796名が ALSO コースを修了している(2018年8月31日現在)。参加者は産婦人科医、助産師だけでなく、プライマリ・ケア医、救急医、麻酔科医、小児科医や他科医師、研修医、そして医学生などであり、現在あるいは近未来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加している。

産科医療のみならずウィメンズヘルスケアを含めた女性診療は、産婦人科医だけで維持し続けることが難しい。日本全国のすべての地域で産科医療のみならずウィメンズヘルスケアを含めた女性診療を維持するには、女性診療に関わりたいという志を持った人たちが教育を受けられる場所を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要がある。まさにその足がかりとなるトレーニングコースが ALSO である。

ここ数年、主に病院前産科救急を想定して、ALSOの前段階の産科救急基礎コースとも言えるトレーニングコースが、おこなわれるようになった。それが、BLSO (Basic Life Support in Obstetric) コースである。BLSOは病院前の産科救急的対処をはじめ、特に産科救急に突然遭遇する可能性がある救急医、救急ナース、そして救急救命士を対象とした教育コースであると言える。コースは一日コース。少人数グループによる重要ワークショップは正常分娩、分娩第3期の処置、肩甲難産、産後大出血の対処、新生児の処置・蘇生法である。また筆記試験とマネキンによる実技試験がコースに含まれている。BLSOコースを受講し試験に合格した場合、参加者は AAFP と ALSO-Japan が認定する5年間有効の認証を受けることができる。2,583名(2018年3月31日現在)が受講している。

2012年度よりプライマリ・ケア連合学会の主催で、従来のBLSOを一部アレンジしてプライマリ・ケア医向けのコースを開催しているが、昨年度より女性医療保健委員会/PCOG

(Primary Care OB-GYN)プロジェクトが中心となって開催しているコースであり、コースには産科救急のみならずプライマリ・ケアとして対応すべき知識・技能も一部含まれており、プライマリ・ケア医がよりウィメンズヘルスケアに興味を持ち、関わるためのきっかけとなることを目的としている。

セミナー：BLSO コース

主催：一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会

共催：NPO法人周生期医療支援機構

日時：2019年1月27日(日) 8:30-17:00 (受付開始 8:00)

会場：弓削メディカルクリニック

(〒520-2501 滋賀県蒲生郡竜王町弓削 1825)

アクセス：電車でお越しの場合：JR 近江八幡駅よりタクシーにて約 10 分

バスでお越しの場合：近江鉄道バス「信濃口」下車徒歩約 10分

(JR 近江八幡駅南口より「竜王ダイハツ行き」乗車)

募集人員：18名 (予定) ※募集人員は減る可能性もございます。予めご了承ください。

対象者：日本プライマリ・ケア連合学会 学会員

現在非会員の方でも参加を受付いたします。

ただし BLSO コースお申し込みと同時に学会への入会申請、受講当日までに年会費のお振込み完了まで行っていただくことが条件となります。

■入会申請はこちらから：<http://www.primary-care.or.jp/other/index.html>

今後ウィメンズヘルスケアに継続的に関わりたい方、この活動を積極的に進めたい方、産科救急を系統的に学びたいが日常的に産科診療に関わっていないため ALSO 受講を躊躇している方、BLSO インストラクターまで目指したい方など。

日本プライマリ・ケア連合学会主催の当 BLSO コースも通常のコースと内容はそれほど変わりありませんが、プライマリ・ケア医向けに学会が主催するコースですので、病院前救護よりやや病院到着時、あるいはウィメンズヘルスケアという観点からの内容が含まれております。ご了解のうえご受講されるようお願いします。

参加費用：学会員 18,000 円

購入必須図書：①日本版救急蘇生ガイドライン 2015 に基づく新生児蘇生法テキスト

細野 茂春 監修 メジカルビュー社

②病院前救護のための産科救急トレーニング

—妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法

新井 隆成 監訳 中外医学社

・上記図書は当日もお持ちください。

■BLSO コースを受講し試験に合格した場合、AAFP と ALSO-Japan が認定する 5 年間有効の認証を受けることができます。

■日本プライマリ・ケア連合学会 専門医・認定医更新のための単位：5 単位

受付期間 : 2018年11月19日(月) 午前10:00~11月30日(金) 12月16日(日) ※延長しました

※定員になり次第募集を終了いたしますのでご了承下さい。

年内にNPO法人周生期医療支援機構への参加登録が必須となります。

ご多用の中大変恐れ入りますが、ご参加希望の際は、参加費のお振込みを

12月21日(金)までにご対応いただけますようどうかご協力をお願いいたします。

(お振込み先はお申込み後ご案内いたします。)

申込方法 : 下記内容を記載し、jpca@a-youme.jp までメールでご連絡下さい。

- ① 名前 (ふりがな)
 - ② 名前ローマ字表記 (認定証に表記されます。間違いのないようご注意ください)
 - ③ 会員番号
 - ④ 所属
 - ⑤ 診療科
 - ⑥ 役職 (下記から選択して下さい。該当役職がない場合は無回答で結構です。)
1.院長、2.部長、3.医長、4.看護師長、5.教授、6.教員
 - ⑦ 職業 (下記から選択して下さい。必ずいずれかを選択して下さい。)
1.産婦人科医、2.プライマリ・ケア医、3.救急医、4.小児科、5.内科、6.外科、
7.麻酔科、8.整形外科、9.感染症科、10.美容外科皮膚科、11.後期研修医、
12.初期研修医、13.医学生、14.助産師、15.看護師、16.看護学生、17.救急救命士、
18.その他 ()
 - ⑧ 卒業年度 (西暦)
 - ⑨ 住所 (郵便番号もご記載ください)
 - ⑩ 携帯電話番号 (当日連絡がつく連絡先)
 - ⑪ PCメールアドレス
 - ⑫ 当日お弁当希望の有無 (税込1,000円) ランチョンセミナー開催のため、昼食時に外出ができません。希望されない方は必ずご持参ください。
- ・お申込を頂いた後2営業日以内に受領メールをお送りいたしますが、到着しない場合はお手数ですが下記までお問合せ下さい。

連絡先 : 一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会担当係

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4-8 日栄ビル703A

あゆみコーポレーション内 BLSOコース担当係

TEL.06-6449-7760 FAX.06-6441-2055

E-Mail : jpca@a-youme.jp

交通アクセス



●電車でお越しの場合

JR 近江八幡駅よりタクシーにて約 10 分

●バスでお越しの場合

最寄りバス停：近江鉄道バス「信濃口」より徒歩約 10 分

(JR 近江八幡駅 南口より「竜王ダイハツ行き」乗車)

PC連合学会 弓削MC BLS0プロバイダーコース スケジュール：1/27

8:00	30	受付	
8:30	20	オープニング	
8:50-10:00	70	分娩介助	
10:10-11:20	70	新生児蘇生	
11:30-12:50	80	女性傷病者の評価	
12:50	50	ランチ（30分）・写真撮影（10分）	
13:40	20	試験準備	
14:00	60	実技試験1, 2, 3	4, 5, 6 筆記試験→オプション
15:00	10	入れ替え	
15:10	60	実技試験4, 5, 6	1, 2, 3 筆記試験→オプション
16:10	10	クロージング	

延長16:50まで